

基本仕様書

<p>目的</p>	<p>大手自動車関連企業及び中堅・中小自動車部品サプライヤー企業の集積する本市では、電動化をはじめ自動車産業が大きな転換期を迎えていることから、地域産業の構造転換への対応が必要である。</p> <p>また、持続的に発展する産業都市を目指す本市においては、自動車産業のみならず、市内のあらゆる産業・業種において、企業の自発的・組織的なイノベーション創出への取り組みが必要であると考えている。</p> <p>本事業への参加を通じて、市内中小企業がイノベーション（新しい技術や考え方を取り入れて、企業として新たな価値を生み出すこと。）を推進し、新規事業への挑戦や既存事業の価値の見直しに自ら取り組むことを目指す。</p> <p>また、プログラムにおける取り組みや成果について、市内の他の中小企業に波及、好循環を生み出し、市内中小企業においてイノベーション推進の機運醸成を図るため、プログラム参加企業と市内外企業や支援機関など多様リソースとの交流、繋がりや内省を促すプログラムを実施する。</p>
<p>実施内容</p>	<p>契約締結日から令和7年3月までの期間において次のとおりプログラムを実施する。</p> <p>【ビジョン策定・新事業展開プログラム】</p> <p>①インプットセミナー 新規事業の開発手法やオープンイノベーションなどの手段について知識知見を得るためのインプットセミナーを合計8時間以上開催すること。</p> <p>②集中プログラム ビジョン策定・新事業展開のためのワークショップ形式での集中プログラムを2回以上開催すること。</p> <p>③伴走支援（メンタリング）プログラム 新事業展開のアイデア創出伴走支援（メンタリング）プログラムを、原則6日以上、1日あたり2時間程度を実施する。ただし、企業毎に必要な日数や時間は異なることも想定されることから、実施日数、時間は必ずしもこの限りではない。 なお、伴走支援（メンタリング）の実施において、対面、オンラインの方法は問わない。</p> <p>【コミュニティプログラム】</p> <p>①交流・ネットワーキング プログラム参加企業の学びや取り組みに対する熱量、実施成果について共有化し、繋がりを作り出すことで市内におけるイノベーション創出の機運を醸成し、行動変容を促すための交流やネットワーキングの機会を6日以上開催する。</p> <p>②リフレクション プログラムの参加者（社）に関わらず、ビジョン策定や、新事業展開に組み始めた市内中小企業に対して、リフレクションの場を提供する。</p>

<p>日 実 施 時 間</p>	<p>受託候補者は、業務受託決定後、委託者と速やかに協議を行い、セミナー等の開催日程について決定すること。</p> <p>【ビジョン策定・新事業展開プログラム】</p> <p>セミナー、ワークショップ集中プログラムは平日午前9時から午後5時までの時間内に開催することを原則とする。</p> <p>伴走支援（メンタリング）プログラムは平日午前9時から午後5時までの実施を原則とするが、参加企業の要望や調整を行ったうえで、記載の時間以外での柔軟な対応も可とする。</p> <p>【コミュニティプログラム】</p> <p>交流・ネットワーキングは平日午後5時以降の開催も可とする。</p> <p>リフレクションは、交流・ネットワーキングの開催に合わせて実施することも可とする。</p>
<p>対 象 企 業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・インプットセミナーは刈谷市内に事業所を有する中小企業の従業員 ・ワークショップ集中プログラムは、原則インプットセミナーに参加した従業員の所属する中小企業とする。 ・伴走支援プログラムは、ワークショップ集中プログラムに参加した企業のうち、新事業展開に組織として取り組む意欲・熱量を有する中小企業とする。
<p>募 集 人 数 募 集 社 数</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・インプットセミナー 30人程度 ・ワークショップ集中プログラム 8社程度 ・伴走支援プログラム 6社程度 <p>なお、ワークショップ集中プログラム及び伴走支援プログラムの1社あたりの参加人数は3～5名程度とする。</p> <p>また、参加者には、経営層、決裁権者、幹部候補者のいずれかを含むこと。</p>
<p>募 集 方 法</p>	<p>受託者にて募集する。</p> <p>※委託者の保有企業情報による募集も連携のうで実施は可能とする。</p>
<p>会 場</p>	<p>刈谷市産業振興センター、刈谷市中央生涯学習センター又はIKOMA IDESK（刈谷市コワーキングスペース）を会場の候補とし、受託者にて確保すること。</p>
<p>効 果 測 定</p>	<p>プログラムの参加に対する、企業への影響について、参加前後の比較などを行うこと。</p> <p>なお、具体的な効果測定の内容や検証事項について、委託者と受託者の協議により決定する。</p>
<p>備 考</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各プログラムの実施においては、参加者の現状等に応じてセミナーの内容等柔軟に対応するものとし、双方十分協議のうで実施すること。 ・市内中小企業のイノベーションを推進するために必要とされる要素であれば、市域、県域を跨ぐ広域的な連携の仕組みの提案、実施も可とする。